

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年9月9日（水）

2 確認箇所

- ・ 6号機タービン建屋地下階
- ・ 5号機タービン建屋南側
（5・6号機サブドレン集水設備（中継タンク）設置予地）

3 確認項目

- （1） 6号機タービン建屋滞留水の状況
- （2） 5・6号機サブドレン集水設備復旧工事の状況

4 確認結果の概要

（1） 6号機タービン建屋滞留水の状況について

5・6号機建屋の滞留水は、6号機タービン建屋地下階からFタンクエリアに移送され、5・6号機滞留水貯留設備（貯留タンク、淡水化装置、浄化装置等）で処理されているが、現在、淡水化装置及び浄化装置が停止していることから、6号機タービン建屋地下階の滞留水の状況を確認した。（図1）

- ・ 現地確認時には、6号機タービン建屋地下階からFタンクエリアへの滞留水の移送は行われておらず、滞留水の水位は地下階床面から約1.25mであり、これまでの確認時よりも高い状態であったが、東京電力が設定した管理値（床面+約2m以下）内であった。（写真1）

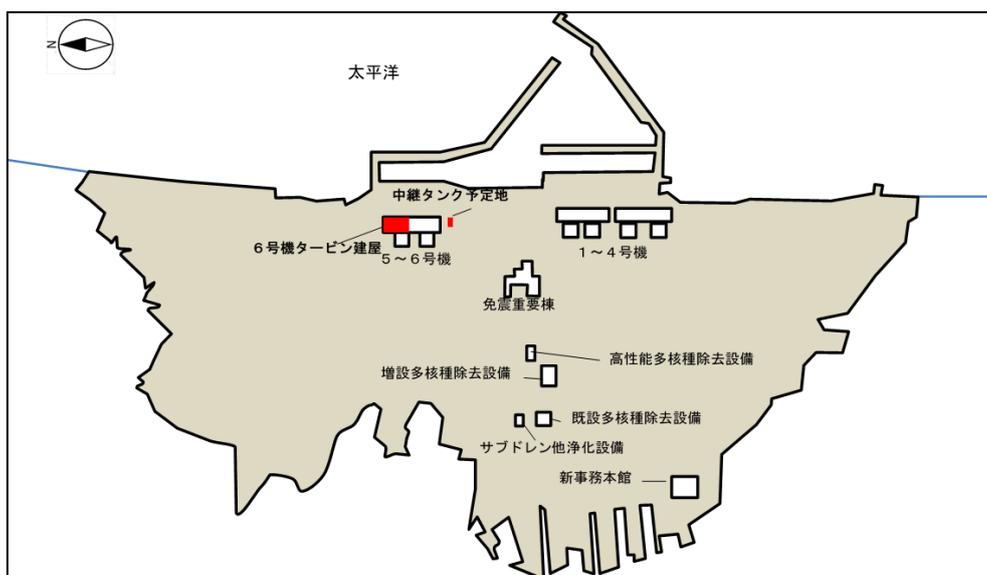


図1 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
6号機タービン建屋地下階概観
グレーチングの下に滞留水がある。



(写真1-2)
6号機タービン建屋地下階滞留水の状況

(2) 5・6号機サブドレン集水設備復旧工事の状況について

5・6号機サブドレン集水設備復旧工事*が9月に着手される予定があることから現況を確認した。(図1)

※5・6号機サブドレン集水設備復旧工事

5・6号機建屋への地下水流入を抑制するため、東日本大震災以降、稼働を停止している5・6号機建屋周辺のサブドレン設備を復旧し、集水した地下水を中継タンクを経由して既存の1～4号機サブドレン集水タンクに移送する設備を整備する工事。

- ・工事はまだ着手されておらず、中継タンク設置予定地への資材等の仮置きもなかった。(写真2)



(写真2-1)
5・6号機サブドレン集水設備中継タンク予定地の状況①
(北東側から撮影)



(写真 2 - 2)

5・6号機サブドレン集水設備中継
タンク予定地の状況②

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。